

2017(平成 29)年度周望学舎シニアカレッジ講義概要

7月21日(金)

10:45 ～ 12:15	ヘレン・ケラーの社会参加と日本への貢献 (学長 工藤二郎) ヘレン・ケラーは、目が見えない上に耳も聞こえないという身体的障害を乗り越え、世界中の障害者のための運動家として活動しました。彼女は日本を訪れ、身体障害者福祉法の成立のため活動を行いました。彼女の社会参加への歩みと来日時の貢献について紹介します。 (講義の前に、少し時間をいただいて西南女学院の紹介をいたします。)
---------------------	--

※7月28日(金)はAとBの2クラスに分かれ、クラスごとに受講することとなります。

7月28日(金)

9:00 ～ 10:30	世代を超えたコミュニケーション (福祉学科 講師 文屋典子) 大学生と受講生の皆さんの“世代を超えたコミュニケーション”の時間です。コミュニケーションを通して、笑ったり、考えたりしながら、心とお顔を思いっきり動かして、脳を活性化しましょう。
10:45 ～ 12:15	からだと頭を使って“生き生き長寿” (福祉学科 教授 稲木光晴・福祉学科 助教 山本佳代子) からだと頭を使うことは、認知症予防につながるなど、自立した生活を送る上で必要不可欠です。本講では、からだと頭を使ったレクリエーションで楽しく受講者同士の交流を図ります。

8月4日（金）

9:00 ～ 10:30	神経の再生について (栄養学科 教授 岡部明仁) 神経細胞は障害を受けると死へと向かうものとそれに耐えて再生へと向かうものがあります。神経の再生過程を研究することで、障害後の運動機能を回復できると考えています。今回は末梢神経の再生について考えます。
10:45 ～ 12:15	遊びをせんとや生まれけむ (保育科 教授 末寄雅美) 大人も子どもも、心豊かに暮らすには「遊びゴコロ」が必要です。この講義では、手軽にできるレクリエーションや新聞紙を使った遊び、脳トレ遊びなどを学生と共に体験しながら学びます。地域のボランティア活動で、ご家庭でお孫さんと一緒に、様々な場でご活用ください。

8月18日（金）

9:00 ～ 12:15	社会見学 シャボン玉石けん工場見学 (福祉学科 准教授 今村浩司) 「皆さんが毎日使っている石けんや洗剤について、実は意外と知らないことが多いんですね。石けんの製造現場の見学や、ビデオ・実験を含めた説明を通して、無添加石けんが身体や環境にどれだけやさしいかを知っていただければ嬉しく思います。」 (シャボン玉石けんHP 工場見学担当者様のメッセージから引用)
--------------------	---

8月25日（金）

9:00 ～ 10:30	子どもの健やかな成長を支える (看護学科 准教授 小野正子) 子どもの健やかな成長は、周囲の大人に支えられています。今回は乳幼児期におきやすい不慮の事故やよくみられる症状について、その原因や対応を考えていきます。
10:45 ～ 12:15	Let's cook！やわらか食 ～噛みやすく・飲み込みやすい食事をご一緒に～ (栄養学科 准教授 天本理恵) 加齢によって、噛む・飲み込むという機能が低下していきます。この機能が困難になれば、折角の美味しい食事でも食べることで体が億劫になり結果として低栄養につながっていきます。元気な身体のためにも、噛みやすく飲み込みやすい食事を一緒に作りたと思います。

9月1日（金）

9:00 ～ 10:30	歌の力・音楽力～懐かしいうたを歌いながら～ (保育科 教授 末成妙子) 唱歌のゴールデンコンビとも言われている高野辰之・岡野貞一が、日本の音楽教育のために生み出した素晴らしい唱歌の数々を歌いながら彼らの人となりを検証するとともに、音楽の持つ様々な力が私たちの体にどんな影響があるのかを、今大いに注目されている「音楽力」の観点から考えます。
10:45 ～ 12:15	今から始める尿もれ対策～尿失禁のメカニズムと対策～ (助産別科 講師 古賀玉緒) シニア世代における尿もれについてのメカニズムや尿もれ対策の方法や便利グッズを紹介する。そのほか、アロママッサージの効果を実感していただき心と身体を生き生きさせる秘訣を紹介する。

9月8日（金）

9:00 ～ 10:30	私のデジタルライフ：テクノロジーを楽しもう！ (英語学科 教授 マルコム・ロス・スワンソン) 皆さんが子どもの頃、あなたの家はどのような家でしたか。おそらく、あなたは電話やテレビ、ラジオを持っているだけだったでしょう。しかし、近頃の技術は急速に変化しています！特に、我々がコミュニケーションをとり、情報を見つける方法は非常に異なります。今日のワークショップでは、現代の技術を私たちの生活の中で使う方法を見ていきます。特に、あなたの人生をより面白くするために、スマートフォンやタブレットでできることを見ていくつもりです。たとえあなたがアナログ・タイプの人でも、今日の活動を楽しむことができます。それでは、デジタルを楽しみましょう！
10:45 ～ 12:15	阿蘇市の観光の現状 (観光文化学科 教授 八尋春海) 阿蘇地域は九州最大の観光地で、その中心にあるのが阿蘇市です。その阿蘇市は、昨年の熊本地震と阿蘇山中岳の噴火により観光客が激減しています。この講義では、阿蘇市における現在の観光の取り組みについてお話をしたいと思います。

9月15日（金）

9:00 ～ 10:30	映画「カサブランカ」 (観光文化学科 教授 林 裕二) 1942年公開のこの映画は、不滅の人気を誇る名画です。その面白さは、ハンフリー・ボガード、イングリッド・バーグマンという俳優たちの魅力もありますが、物語の魅力そのものにあります。その名台詞とその背景を見ましょう。
10:45 ～ 12:15	子どもの心と体を考える (福祉学科 講師 西丸月美) 近年の心理社会的な環境の変化により、子どもたちの心と体も変化してきています。学校ではその変化に適応するようにストレスマネジメント教育が取り入れられています。子どもたちの心と体の様子から日常生活の中で受けるストレスの対処方法について考えます。

9月22日（金）

9:00 ～ 10:30	健康に生きるための「終活」 (看護学科 教授 大嶋満須美) 健康で自分らしく生きることは多くの人々の願いです。しかし、いつ何が起こるかわからない混沌とした時代において、誰にも訪れる「その時」を自然に迎えられるよう「終活」について一緒に考えてみましょう。
10:45 ～ 12:15	心の健康～機嫌よく生きるには～ (生活創造学科 教授 中島俊介) 心の健康は「精神作用である“知・情・意”の円滑な働きによって果たされる」従って、この3つの機能を十全に働かせれば「機嫌よく生きることができ」る」。そのための心構えについて皆で考えたい。

9月29日（金）

9:00 ～ 10:30	生活習慣と大腸がん予防 (栄養学科 准教授 銀光) 大腸がんの発がん要因は主に生活習慣と遺伝要因の交互作用の結果であると多くの研究で報告されています。主な生活習慣要因は過度な飲酒、赤身肉の摂取、喫煙、肥満および運動不足であります。遺伝要因としては、家族歴や遺伝子多型があります。大腸がんの予防と対策について考えます。
10:45 ～ 12:15	「コミュニケーションの大切さ」～人と人とのつながりを考えてみませんか？～ (福祉学科 准教授 今村浩司) コミュニケーションは、人間関係を良好にし、物事を円滑に進めていくために必要不可欠なものです。コミュニケーションが不足すると「こころの健康」に大きな影響を与えることにもなります。良好なコミュニケーションをとるには？を皆さんで考えてみたいと思います。